

三菱UFJ メキシコ債券オープン 〈為替アクティブヘッジ〉（毎月決算型）

追加型投信／海外／債券

作成対象期間：2021年11月5日～2022年5月6日

第 99 期 決算日：2021年12月6日 第 102 期 決算日：2022年3月4日

第 100 期 決算日：2022年1月4日 第 103 期 決算日：2022年4月4日

第 101 期 決算日：2022年2月4日 第 104 期 決算日：2022年5月6日

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
当ファンドは、主要投資対象であるメキシコ債券マザーファンド受益証券への投資を通じて、メキシコの公社債を高位に組み入れ、利子収益の確保および値上がり益の獲得をめざして運用することを目的としております。実質組入外貨建資産については為替変動や市場全体のリスクの高まり、景気変動等を定量的に捉えて、機動的に為替ヘッジ比率を調整します。ここに運用状況をご報告申し上げます。
当ファンドが受益者のみなさまの資産形成に資するよう、運用に努めてまいりますので、よろしくお願い申し上げます。

第104期末（2022年5月6日）

基準価額 6,370円

純資産総額 77百万円

第99期～第104期

騰落率 -1.9%

分配金合計^(*) 150円

(注) 騰落率は分配金再投資基準価額の騰落率で表示しています。

(*) 当期間の合計分配金額です。

当ファンドは、投資信託約款において運用報告書（全体版）に記載すべき事項を、電磁的方法によりご提供する旨を定めており、以下の方法でご覧いただけます。運用報告書（全体版）は、受益者のご請求により交付されます。交付をご請求される方は、販売会社までお問い合わせください。


閲覧・ダウンロード方法



<https://www.am.mufg.jp/>

[ファンド検索] に
ファンド名を入力

各ファンドの詳細ページで
閲覧およびダウンロード

 **MUFG** 三菱UFJ国際投信

東京都千代田区有楽町一丁目12番1号
ホームページ <https://www.am.mufg.jp/>

■当運用報告書に関するお問い合わせ先

お客さま専用
フリーダイヤル  **0120-151034**

(受付時間：営業日の9：00～17：00、土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く)

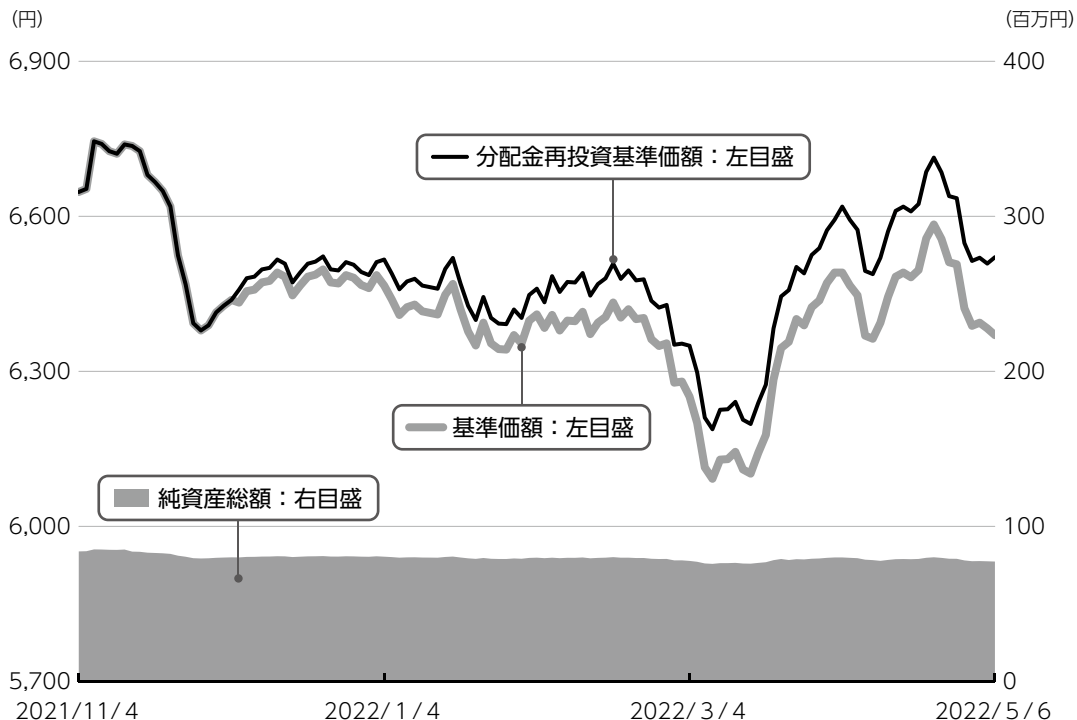
お客さまのお取引内容につきましては、お取扱いの販売会社にお尋ねください。

運用経過

第99期～第104期：2021年11月5日～2022年5月6日

▶ 当作成期中の基準価額等の推移について

基準価額等の推移



第99期首	6,647円
第104期末	6,370円
既払分配金	150円
騰落率	-1.9%

(分配金再投資ベース)

※分配金再投資基準価額は、分配金が支払われた場合、収益分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

※実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、受益者のみなさまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人の受益者のみなさまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

基準価額の動き

基準価額は当作成期首に比べ1.9% (分配金再投資ベース) の下落となりました。

基準価額の主な変動要因

上昇要因

ヘッジを実施していなかった部分におけるメキシコペソの対円での上昇や、債券利子収入を享受したことなどが基準価額の上昇要因となりました。

下落要因

債券市況の下落に加え、信託報酬等のコスト、為替ヘッジのためのコストなどが基準価額の下落要因となりました。

2021年11月5日～2022年5月6日

1万口当たりの費用明細

項目	第99期～第104期		項目の概要
	金額 (円)	比率 (%)	
(a) 信託報酬	58	0.902	(a) 信託報酬 = 作成期中の平均基準価額 × 信託報酬率 × (作成期中の日数 ÷ 年間日数)
（投信会社）	(32)	(0.494)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
（販売会社）	(25)	(0.386)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	(1)	(0.022)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b) その他費用	2	0.031	(b) その他費用 = 作成期中のその他費用 ÷ 作成期中の平均受益権口数
（保管費用）	(2)	(0.029)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
（監査費用）	(0)	(0.002)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
合計	60	0.933	

作成期中の平均基準価額は、6,427円です。

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

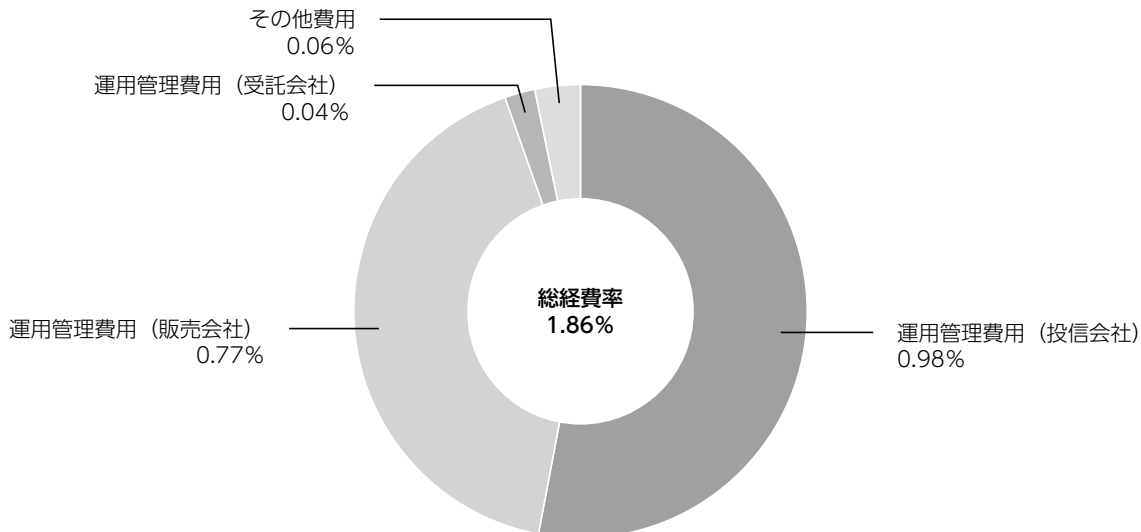
(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)**■ 総経費率**

当作成対象期間の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を作成中の平均受益権口数に作成中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は1.86%**です。



(注) 費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 前記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

2017年5月8日～2022年5月6日

最近5年間の基準価額等の推移について



※分配金再投資基準価額は、2017年5月8日の値を基準価額と同一となるように指数化しています。

最近5年間の年間騰落率

	2017/5/8 期初	2018/5/7 決算日	2019/5/7 決算日	2020/5/7 決算日	2021/5/6 決算日	2022/5/6 決算日
基準価額 (円)	7,091	6,675	6,191	6,137	6,712	6,370
期間分配金合計 (税込み) (円)	—	300	300	300	300	300
分配金再投資基準価額騰落率 (%)	—	-1.8	-2.7	4.0	14.4	-0.7
純資産総額 (百万円)	119	106	97	88	89	77

※ファンド年間騰落率は、収益分配金 (税込み) を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

第99期～第104期：2021年11月5日～2022年5月6日

投資環境について

▶ 債券市況

メキシコ債券市況は下落しました。

メキシコのインフレ率上昇に対応する形で同国中央銀行が継続して利上げを行ったことなどを背景に、メキシコ金利が上昇し、メキシコ債券市況は下落しました。

▶ 為替市況

メキシコペソは対円で上昇しました。

メキシコ中央銀行による利上げのほか、ウクライナ情勢の緊迫化を背景とした供給懸念から原油価格が上昇したこと等を背景に、メキシコペソは対円で上昇しました。

当該投資信託のポートフォリオについて

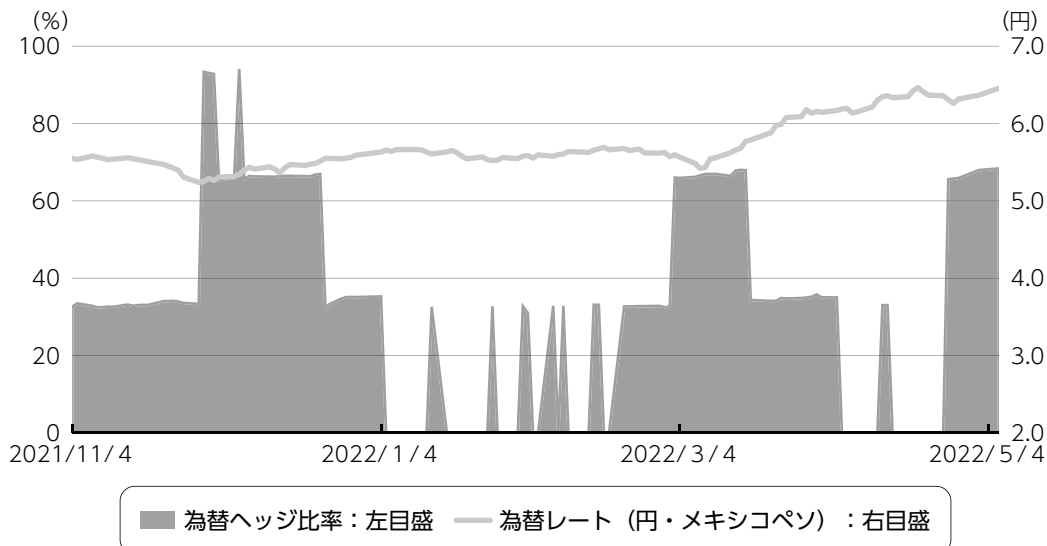
▶ 三菱UFJメキシコ債券オープン<為替アクティブヘッジ> (毎月決算型)

主要投資対象であるメキシコ債券マザーファンド受益証券への投資を通じて、メキシコ国債等を高位に組み入れるとともに、実質組入外貨建資産については、為替変動や市場全体のリスクの高まり、景気変動等を定量的に捉えて、機動的に為替ヘッジ比率を調整しました。

為替アクティブヘッジについては、運用の基本方針に沿って運用を行った結果、当作成期における一部期間において為替ヘッジを実施しました。

(ご参考)

■ 為替レートおよび為替ヘッジ比率の推移



(注) 為替ヘッジ比率は、ファンドが保有するメキシコ建て資産（キャッシュ含む）に対する割合を簡便的に計算したものです。

▶ **メキシコ債券マザーファンド**

組入比率

現物債券の組入比率を高位に維持して運用を行いました。

債券種別構成

メキシコ国債等を中心に運用を行いました。

金利戦略

メキシコ国債については、キャリー・ロールダウンの魅力が高いとみて、中・長期ゾーンを中心に投資しました。

当該投資信託のベンチマークとの差異について

当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。従って、ベンチマークおよび参考指数との対比は表記できません。

分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、分配対象額の水準等を勘案し、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項目	第99期 2021年11月5日~ 2021年12月6日	第100期 2021年12月7日~ 2022年1月4日	第101期 2022年1月5日~ 2022年2月4日	第102期 2022年2月5日~ 2022年3月4日	第103期 2022年3月5日~ 2022年4月4日	第104期 2022年4月5日~ 2022年5月6日
当期分配金 (対基準価額比率)	25 (0.387%)	25 (0.385%)	25 (0.389%)	25 (0.398%)	25 (0.384%)	25 (0.391%)
当期の収益	25	25	25	25	25	25
当期の収益以外	—	—	—	—	—	—
翌期繰越分配対象額	906	916	921	923	940	950

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針 (作成対象期間末での見解です。)

▶三菱UFJメキシコ債券オープン <為替アクティブヘッジ> (毎月 決算型)

主要投資対象であるメキシコ債券マザーファンド受益証券への投資を通じて、メキシコ国債等への実質的な投資を行い、利子収益の確保および値上がり益の獲得をめざして運用する方針です。実質組入外貨建資産については、為替変動や市場全体のリスクの高まり、景気変動等を定量的に捉えて、機動的に為替ヘッジ比率を調整します。

▶メキシコ債券マザーファンド

メキシコ国債を中心に運用します。国債への投資にあたっては、金利変動リスクとキャリー・ロールダウン効果のバランスの点から中長期ゾーンへの投資が魅力的と見ています。

お知らせ

▶ 約款変更

- ・該当事項はありません。

▶ その他

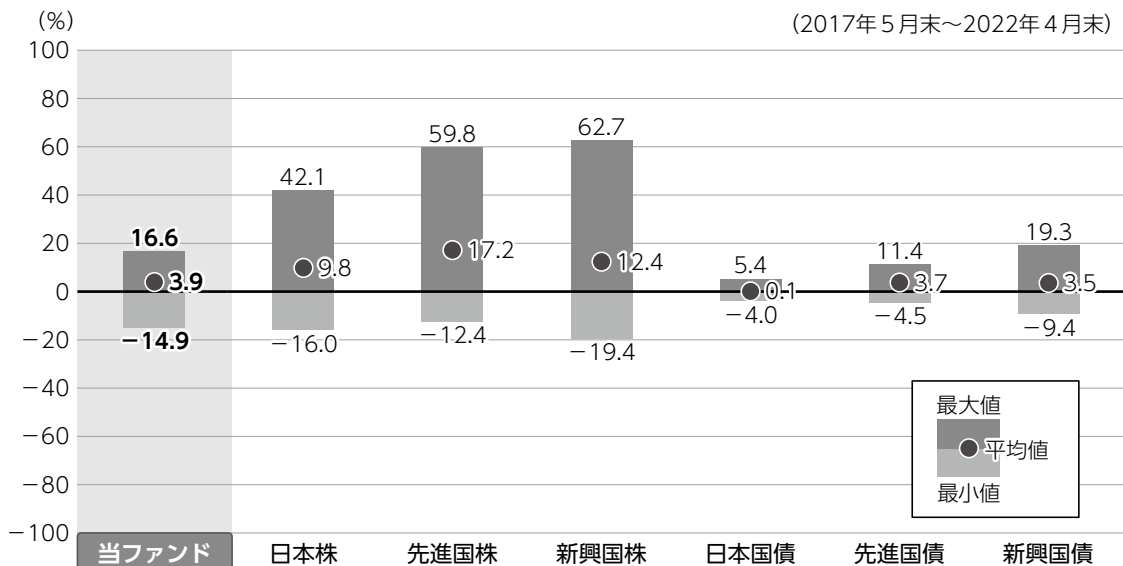
- ・該当事項はありません。

*本書が、受益者のみなさまのお手元に届くのは作成対象期間末から2ヵ月以上が経過していることにご留意ください。なお、最近の運用状況や約款変更の内容等は当社ホームページ (<https://www.am.mufg.jp/>) にて開示を行っている場合があります。

当該投資信託の概要

商品分類	追加型投信／海外／債券
信託期間	2023年8月4日まで (2013年8月23日設定)
運用方針	メキシコ債券マザーファンド受益証券への投資を通じて、メキシコの公社債を実質的な主要投資対象とし、利子収益の確保および値上がり益の獲得をめざします。マザーファンド受益証券の組入比率は高位を維持することを基本とします。実質組入外貨建資産については、為替変動や市場全体のリスクの高まり、景気変動等を定量的に捉えて、為替ヘッジ比率を調整します。また、外国為替予約取引等の運用にあたっては、シティグループ・ファースト・インベストメント・マネジメント・リミテッドに運用の指図に関する権限を委託します。マザーファンドにおける債券等の運用にあたっては、F I L インベストメンツ・インターナショナルに運用指図に関する権限を委託します。
主要投資対象	<p>■当ファンド</p> <p>メキシコ債券マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。</p> <p>■メキシコ債券マザーファンド</p> <p>メキシコの公社債を主要投資対象とします。</p>
運用方法	メキシコの公社債を実質的な主要投資対象とし、利子収益の確保および値上がり益の獲得をめざします。
分配方針	経費等控除後の配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額を分配対象額とし、分配金額は、基準価額水準、市況動向等を勘案して委託会社が決定します。ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わないことがあります。なお、第2計算期末までの間は、収益の分配は行いません。

ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較



●上記は、2017年5月から2022年4月の5年間に於ける1年騰落率の平均・最大・最小を、ファンドおよび他の代表的な資産クラスについて定量的に比較できるように作成したものです。

各資産クラスの指数

日本株	東証株価指数 (TOPIX) (配当込み)
先進国株	MSCI コクサイ・インデックス (配当込み)
新興国株	MSCI エマージング・マーケット・インデックス (配当込み)
日本国債	NOMURA-BPI (国債)
先進国債	FTSE世界国債インデックス (除く日本)
新興国債	JPMorgan Global Diversified

※詳細は最終ページの「指数に関して」をご参照ください。

(注) 海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しています。

●全ての資産クラスがファンドの投資対象とは限りません。

●ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。

●騰落率は直近前月末から60ヵ月遡った算出結果であり、ファンドの決算日に対応した数値とは異なります。

当該投資信託のデータ

2022年5月6日現在

当該投資信託の組入資産の内容

組入ファンド

(組入銘柄数：1銘柄)

ファンド名	第104期末 2022年5月6日
メキシコ債券マザーファンド	99.1%

※比率は当ファンドの純資産総額に対するマザーファンドの評価額の割合です。

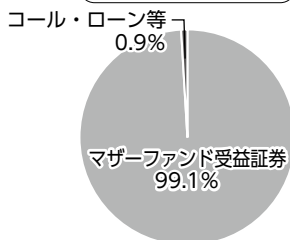
純資産等

項目	第99期末 2021年12月6日	第100期末 2022年1月4日	第101期末 2022年2月4日	第102期末 2022年3月4日	第103期末 2022年4月4日	第104期末 2022年5月6日
純資産総額 (円)	79,919,292	80,402,214	79,746,745	77,674,580	79,911,538	77,269,293
受益権口数 (口)	124,227,456	124,347,491	124,430,517	124,262,976	123,104,770	121,310,546
1万口当たり基準価額 (円)	6,433	6,466	6,409	6,251	6,491	6,370

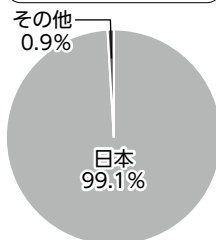
※当作成期間中（第99期～第104期）において追加設定元本は816,288円
同解約元本は5,566,036円です。

種別構成等

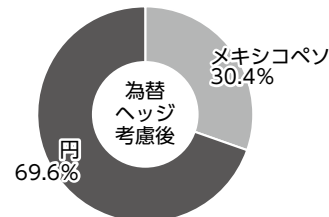
資産別配分



国・地域別配分



通貨別配分



※比率は当ファンドの純資産総額に対する割合です。構成比率が5%未満の項目は「その他」に分類しています。

※国・地域別配分の「その他」には、コール・ローン等のように、複数の金融機関等（国内外）を相手先とし他のファンドの余剰資金等と合せて運用しているものを含みます。

※【国・地域別配分】は、組入ファンドの発行地を表示しています。

290812

2022年5月6日現在

組入上位ファンドの概要

▶ メキシコ債券マザーファンド

基準価額の推移

2021年11月4日～2022年5月6日



1万口当たりの費用明細

2021年11月5日～2022年5月6日

項目	当期	
	金額(円)	比率(%)
(a)その他費用	4	0.030
(保管費用)	(4)	(0.030)
合計	4	0.030

期中の平均基準価額は、12,371円です。

※項目の概要については、前記「1万口当たりの費用明細」をご参照ください。

組入上位10銘柄

(組入銘柄数：12銘柄)

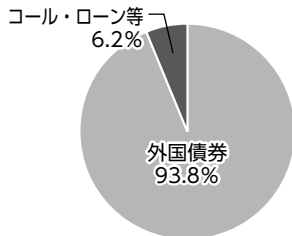
	銘柄	種類	国・地域	業種/種別	比率(%)
1	10 MEXICAN BONOS 241205	債券	メキシコ	国債	12.2
2	8 MEXICAN BONOS 240905	債券	メキシコ	国債	10.6
3	8 MEXICAN BONOS 471107	債券	メキシコ	国債	10.5
4	8.5 MEXICAN BONOS 290531	債券	メキシコ	国債	10.0
5	10 MEXICAN BONOS 361120	債券	メキシコ	国債	9.8
6	5.75 MEXICAN BONO 260305	債券	メキシコ	国債	8.4
7	7.75 MEXICAN BONO 421113	債券	メキシコ	国債	7.9
8	7.5 MEXICAN BONOS 270603	債券	メキシコ	国債	7.7
9	7.75 MEXICAN BONO 310529	債券	メキシコ	国債	6.7
10	8.5 MEXICAN BONOS 381118	債券	メキシコ	国債	4.4

※比率はマザーファンドの純資産総額に対する割合です。
 ※原則、国・地域については、発行地を表示しています。

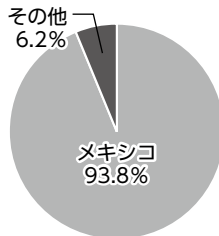
※なお、全銘柄に関する詳細な情報等については、運用報告書(全体版)でご覧いただけます。

種別構成等

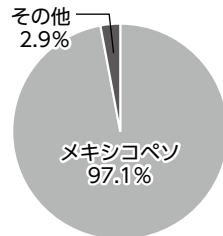
資産別配分



国・地域別配分



通貨別配分



※比率はマザーファンドの純資産総額に対する割合です。
 構成比率が5%未満の項目は「その他」に分類しています。

※原則、国・地域については、発行地を表示しています。

※国・地域別配分の「その他」には、コール・ローン等のように、複数の金融機関等(国内外)を相手先とし他のファンドの余裕資金等と合せて運用しているものを含みます。

指数に関して

▶ 「ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較」に用いた指数について

●東証株価指数 (TOPIX) (配当込み)

東証株価指数 (TOPIX) (配当込み) とは、日本の株式市場を広範に網羅するとともに、投資対象としての機能性を有するマーケット・ベンチマークで、浮動株ベースの時価総額加重方式により算出される株価指数です。TOPIXの指数値及びTOPIXに係る商標又は商標は、株式会社JPX総研又は株式会社JPX総研の関連会社 (以下「JPX」という。) の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用などTOPIXに関するすべての権利・ノウハウ及びTOPIXに係る商標又は商標に関するすべての権利はJPXが有します。

●MSCI コクサイ・インデックス (配当込み)

MSCI コクサイ・インデックス (配当込み) とは、MSCI Inc.が開発した株価指数で、日本を除く世界の先進国で構成されています。また、MSCI コクサイ・インデックスに対する著作権及びその他知的財産権はすべてMSCI Inc.に帰属します。

●MSCI エマージング・マーケット・インデックス (配当込み)

MSCI エマージング・マーケット・インデックス (配当込み) とは、MSCI Inc.が開発した株価指数で、世界の新興国で構成されています。また、MSCI エマージング・マーケット・インデックスに対する著作権及びその他知的財産権はすべてMSCI Inc.に帰属します。

●NOMURA-BPI (国債)

NOMURA-BPI (国債) とは、野村證券株式会社が発表しているわが国の代表的な国債パフォーマンスインデックスで、NOMURA-BPI (総合) のサブインデックスです。当該指数の知的財産権およびその他一切の権利は同社に帰属します。なお、同社は、当該指数の正確性、完全性、信頼性、有用性、市場性、商品性および適合性を保証するものではなく、当該指数を用いて運用されるファンドの運用成果等に関して一切責任を負いません。

●FTSE世界国債インデックス (除く日本)

FTSE世界国債インデックス (除く日本) は、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。FTSE Fixed Income LLCは、本ファンドのスポンサーではなく、本ファンドの推奨、販売あるいは販売促進を行っておりません。このインデックスのデータは、情報提供のみを目的としており、FTSE Fixed Income LLCは、当該データの正確性および完全性を保証せず、またデータの誤謬、脱漏または遅延につき何ら責任を負いません。このインデックスに対する著作権等の知的財産その他一切の権利はFTSE Fixed Income LLCに帰属します。

●JPモルガンGBI-EMグローバル・ダイバーシファイド

JPモルガンGBI-EMグローバル・ダイバーシファイドとは、J. P. モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーが算出し公表している指数で、現地通貨建てのエマージング債市場の代表的なインデックスです。現地通貨建てのエマージング債のうち、投資規制の有無や、発行規模等を考慮して選ばれた銘柄により構成されています。当指数の著作権はJ. P. モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーに帰属します。



三菱UFJ国際投信